

【キーワード】
市民意識・
社会連帯意識



玖波公民館 学びのカフェ

～地域ジン学びのカフェ

～地域ジンまちカフェプロジェクト

玖波地区は空き家・空き店舗が目立ち、独居高齢者が多く住民同士の繋がりも薄いなど、多くの課題がありました。また、公民館は古く、講座もマンネリ化しており来館者も少ない状態でした。

そこで、公民館のイメージチェンジを図り、人が集う公民館としました。また、玖波の地域資源(歴史・文化・人材など)を生かし、ふるさとを愛する心を育みながら学校・地域・公民館が連携・協働してまちづくりを行う取組が始まっています。

実施日：平成23年7月～

参加者：平成28年度3,636人

つどう

タイムリーな題材や、おしゃれで楽しい講座を実施し、取組を広めるためにフェイスブック・ブログで積極的に情報発信することで、公民館のイメージチェンジを図り、住民の集う公民館になりました。また、講座の合間に参加者同士が交流する「カフェタイム」を設け、参加交流型学習としたことから、住民のつながりの土壌ができました。

まなぶ

「学びのカフェ」では、学びを通して参加者が一緒に知性と感性を共有し交流しています。また、講師や題材として地元の地域資源を発掘・活用しています。「学びのカフェ」参加者である「地域ジン」が、自ら地域課題を学び、考えるようになり、地域課題の解決へ向けた事業のPDCAを持続的に行う体制が構築されています。



むすぶ

協力・連携団体数は21団体に及び、事業におけるネットワークが構築されています。また、中学生も参加し、地域の新しい担い手が育つ土壌となっています。ふるさとを愛する心や地域を担う人材を一層多く育み、地域全体を巻き込みながらあらゆる地域課題の発見・解決に向けて取り組んでいます。